

総合リハビリテーション 第9巻 総目次

1981年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

今年は市民啓蒙に重点を……………野村 敏…………… 3(1)	
理学療法, 作業療法の大学教育化に よせて……………奈良 勲……………87(2)	
リハビリテーション医学の確立を めざして……………中村 隆…………… 167(3)	
国際障害者年に思うこと……………立野 勝彦…………… 257(4)	
障害者の中の障害者差別……………調 一興…………… 349(5)	
心臓リハビリテーションと予防心 臓学……………土肥 豊…………… 425(6)	
ある経験……………村田 稔…………… 511(7)	
医師過剰時代? リハ医学に目を 向けよ……………高橋 勇…………… 595(8)	
「平等と参加」について……………石田 肇…………… 675(9)	
チームづくり……………峯島 孝雄…………… 759(10)	
リハビリテーションと教育……………福田 道隆…………… 843(11)	
国際障害者年に思う……………板山 賢治…………… 923(12)	

〔特集〕

<機能回復のメカニズム>	
中枢神経系における機能代償の形 態学: 発芽現象を中心に……………別府 宏岡…………… 5(1)	
中枢神経系における機能代償の生 理学: シナプス結合の可塑性 ……………藤戸 裕・塚原 仲晃……………11(1)	
運動学習の神経機構 ……………川村 浩・池上 司郎……………19(1)	
学習について考える……………小谷津孝明……………27(1)	
<ADL の評価>	
ADL 評価法をめぐって ……………長尾 竜郎・姫野 信吉……………89(2)	
小児の日常生活動作……………長谷川寿美玲……………99(2)	
脳性麻痺児における ADL 発達評 価 姫野 信吉・松尾 隆・笠井 董子 梶原サヨ子・中島美代子…………… 107(2)	
当院における退院片麻痺患者 424	

例の追跡調査……………阪本 次夫…………… 115(2)	
四肢麻痺者の生活環境調査 赤津 隆・青木 幹夫・松尾 清美 井手 将文・古賀 唯夫…………… 121(2)	
<重複障害>	
重症心身障害児の障害の評価……………篠田 達明…………… 169(3)	
重複障害児教育の実態: 特に肢体 不自由養護学校の場合……………村田 茂…………… 177(3)	
精神障害を合併した切断者のリハ ビリテーション 北尾 進・安藤 徳彦・木下 潤…………… 183(3)	
慢性関節リウマチ患者の骨折とそ の誘因 腰野 富久・地葉 幸泰・深谷 茂 岡本 連三…………… 187(3)	
(症 例)	
全盲患者への大腿義足装着の試み 土肥 信之・辻 秀憲・淀川 正利…………… 197(3)	
左手指奇形を伴った右片麻痺への アプローチ 清光 至・荒木 茂・吉野 公明 木村 明・山田 浩…………… 200(3)	
精神分裂病を伴った脊髄麻痺患者 のリハビリテーション上の問 題点 燕木 初枝・満足 駿一・柴崎 啓一 大谷 清・野町昭三郎・佐野 光正…………… 203(3)	
<リハビリテーション工学>	
リハビリテーションの現代化: 序 に代えて……………加藤 一郎…………… 259(4)	
移動用装置の概念……………Rajko Tomović…………… 261(4)	
ソフトスーツの開発現況……………Dejam Popović…………… 263(4)	
大腿義足……………Charles W. Radcliffe…………… 267(4)	
LAPOC システム義足: 日本人の 生活様式を意識した骨格型モ ジュラー義足の開発……………青山 孝…………… 277(4)	
WIME ハンド: その機構とフィ ールド・テストについて……………市川 湧…………… 285(4)	

重度身体障害者のための環境制御システム……………畠山 卓朗・土屋 弘吉… 291(4)	痺児者の教育とコミュニケーションのためのシステム 土屋 弘吉・伝法 清・畠山 卓郎 深沢 哲郎…………… 689(9)
<リハビリテーション「医学教育」> わが国のリハビリテーション医学 専門医制度の発足と教育……………岩倉 博光… 351(5)	四肢障害者のコミュニケーション 介助手段……………赤津 隆… 695(9)
欧米諸国のリハビリテーション医学 専門医制度……………二木 立・上田 敏… 357(5)	視覚障害者とカナタイプ……………松井新二郎… 703(9)
理学療法士, 作業療法士の教育と 展望……………芳賀 敏彦… 367(5)	喉摘後の発声補助具について……………高藤 次夫… 707(9)
義肢装具士の教育と展望……………澤村 誠志… 373(5)	<移動手段> 個人住宅における障害者の移動への配慮……………寺山久美子・山田 貞夫… 761(10)
<筋疾患の基礎> 筋肥大と萎縮の調節機構……………北沢 俊雄… 427(6)	公共的な建築物における身体障害者の移動への配慮: 京都市の「福祉のまちづくりのための建築物環境整備要綱」の場合……………頼成 為住… 767(10)
筋の再生……………埜中 征哉・杉田 秀夫… 435(6)	障害児の通学手段: 横浜市の現状と問題点……………大川 嗣雄… 775(10)
筋生検: 光顕および電顕所見……………三杉 信子… 443(6)	身体障害者と自動車: 運転技術訓練を中心に……………初山 泰弘・金沢 重助… 783(10)
筋疾患と血清酵素……………谷 淳吉… 451(6)	障害者の公共交通機関利用の現状と問題点……………野村 歆… 791(10)
筋疾患における電気診断の役割とその基礎……………廣瀬 和彦… 457(6)	<脳性麻痺の在宅リハビリテーション> 特集「脳性麻痺の在宅リハビリテーション」のはじめに……………明石 謙… 845(11)
<リハビリテーションの経済学> リハビリテーションの経済学: 医学的リハビリテーションの費用・便益分析を中心に……………二木 立… 517(3)	在宅通園児の家庭療育の実態 山本 恵子・中島雅之輔・山崎 ユキ 藤本輝世子・甘楽 重信…………… 847(11)
リハビリテーション医療の経済学的側面……………三島 博信… 525(7)	脳障害児の在宅リハビリテーションと保健所活動 福嶋 正和・竹部 聖子・梅津 道子… 853(11)
職業リハビリテーションの経済的効果……………松井 亮輔… 531(7)	学齢期の重度・重複障害児に対するリハビリテーション: 在宅訪問指導から通級指導へ……………佐鹿 博信・大川 嗣雄… 861(11)
障害児教育と経済性……………武田 洋… 537(7)	精神遅滞児に対する家庭療育指導 木佐 俊郎・森山 稔子・山根 巨州 富永 積生・中尾 安次…………… 867(11)
環境整備による経済的効果……………野村 歆… 543(7)	成人脳性麻痺の家庭生活および社会生活 花岡 俊行・辰巳三代子・山本 玄務… 873(11)
<リハビリテーションと精神医学> リハビリテーションにおける精神医学的問題……………小此木啓吾・乾 吉佑… 597(8)	<国際障害者年> 完全参加・平等・Rehabilitation: 国際リハビリテーション交流 セミナー基調演説……………砂原 茂一… 925(12)
リハビリテーション患者と家族 小児における精神医学的諸問題……………渡辺 久子… 605(8)	国際障害者年に関する国内の動向:
青壮年のリハビリテーション患者と, その家族をめぐる精神医学的諸問題……………木下 潤… 611(8)	
老人のリハビリテーションと家族の重要性: 家族の能力とケアに伴う諸問題……………奥川 幸子… 617(8)	
てんかんのリハビリテーション……………大沼 悌一… 623(8)	
<コミュニケーション介助手段> 聴覚障害者のコミュニケーション 介助手段……………山下 真司… 677(9)	
視覚障害者のコミュニケーション 介助手段……………小柳 恭治… 683(9)	
言語障害を合わせもつ重度脳性麻	

国際障害者年日本推進協議会 の活動を中心として……………松友 了…	931(12)
国際障害者年に関する世界の動き ……………丸山 一郎…	937(12)
国際障害者年と今後のリハビリテ ーション医学の展望……………上田 敏…	943(12)

〔研究と報告〕

定量的重心動揺測定に関する研究 浅海 岩生・宮本 龍彦・佐々木一正 大橋伸一郎・服部 奨・河合 伸也 松本 良信……………	37(1)
股義足の処方について：装着者の 遠隔成績から 澤村 誠志・西岡 正明・小嶋 功 中川 昭夫・松田 宏務・浅田 剛 二宮秀治郎・福本 正彦……………	41(1)
関節リウマチの外反足に対する装 具療法の生体力学的検討……………鈴木 堅二……………	51(1)
リハビリテーションを行った脳卒 中患者の生命予後 阪本 次夫・阪場 貞夫・渡辺 宣佳 松本 淳……………	135(2)
Duchenne 型筋ジストロフィー症 患者の歩行分析 豊島 英徳・真野 行生・松井 京子 安藤 一也・石原 伝幸・宮崎 信次……………	141(2)
慢性関節リウマチ患者における指 尖容積脈波 吉田 清和・岩倉 博光・大萱 稔……………	207(3)
帯域周波数分析表示装置による視 覚化音声の2, 3の検討 ……………佐藤 捷・伊藤のぶ子……………	213(3)
身体障害者更生相談所の心理判定 の現状と問題点について ……………岩坪 奇子・大江加寿子……………	299(4)
Locked-in 症候群の1症例を通し ての自助具的アプローチ：マ イクロ・コンピュータを使用 した One Switch Communi- cation Aid の試作 清宮 良昭・野田 恒彦・大濱 牧子 奥村 園子・藤本 泰子……………	303(4)
痙性片麻痺患者の連合運動……………杉山 謙樹……………	379(5)
脊髄誘発電位に関する実験的研究： 低血圧および ischemia の影	

響 山口 昌夫・立野 勝彦・山崎 安朗 Gregory Nishimoto……………	385(5)
3歳の外傷性頸髄損傷の経験 吉村 理・長尾 竜郎・米倉 豊子 橋元 隆……………	393(5)
長期にわたり経過を観察しえた先 天性前腕切断の3例 小池 純子・大川 嗣雄・佐鹿 博信 関谷 修……………	469(6)
脳卒中リハビリテーション過程に おける認知、自我機能の変化 について（第1報）：要求水 準テストによる解析……………佐藤 能史……………	555(7)
脳卒中リハビリテーション過程に おける認知、自我機能の変化 について（第2報）：ロール シャッハ・テストによる解析 ……………佐藤 能史……………	629(8)
半らせん型短下肢装具の検討 山下 隆昭・森本 栄・北山 一郎 村田 秀雄・浅田 剛……………	635(8)
在宅重度身体障害者に対するリハ ビリテーションサービス：身 体障害者更生相談所からのア プローチ……………白野 明・伊藤 利之……………	713(9)
脳性麻痺児の発声発語障害の分析 ……………大貝 茂・岩本 宏之……………	799(10)
筋線維の大きさの測定および空間 パターン解析にコンピュータ ーを利用する試み 畑野 栄治・有田清三郎・堀 義巳 宮本 義洋・津下 健哉・生田 義和 吉岡 薫・平松 伸夫……………	805(10)
脳血管障害片麻痺の運動負荷テス トとその臨床応用について 窪田 俊夫・花田 実・山口 恒弘 指宿 忠昭・大胡田茂夫……………	811(10)
脱神経筋に対する低周波刺激の影 響に関する実験的研究 畑野 栄治・津下 健哉・生田 義和 宮本 義洋・吉岡 薫・平松 伸夫 住田 佳樹・越智 光夫……………	879(11)
片麻痺患者のH波の最大振幅(H) ／刺激強度(V)比とアキレス 腱反射の比較について	

長尾 史博・明石 謙・軸屋 和明	
岡本 卓爾・橋本 礼治……………	883(11)
脱神経筋に関する実験的研究	
畑野 栄治・津下 健哉・生田 義和	
宮本 義洋・吉岡 薫・平松 伸夫	
住田 佳樹・越智 光夫……………	949(12)
立位時および歩行時床反力の分析	
と応用……………榛葉 武・田中 一郎…	955(12)
MODAPTS 法による作業能力評	
価：健常児と脳性麻痺児の比	
較	
三宅 広子・名連真由美・宮崎 美末	
田内 秀樹・寺本 直史・木戸 潤	
小坂 義樹・三宅 良昌……………	961(12)

〔講 座〕

<リハビリテーション医のためのリウマチ・膠原病入門>

1. 総 論……………佐々木智也…	57(1)
2. 慢性関節リウマチ1:原因論…東 威…	147(2)
3. 慢性関節リウマチ(2)症候	
論と診断……………東 威…	227(3)
4. 若年性関節リウマチ……………渡辺 言夫…	309(4)
5. リウマチ熱……………藤田 虎夫…	339(5)
6. 強直性脊椎炎……………七川 欽次…	481(6)
7. 全身性エリテマトーデス……………宮脇 昌二…	563(7)
8. 進行性全身性硬化症(強皮症)	
と多発性筋炎(皮膚筋炎)…柏崎 禎夫…	641(8)
9. 結節性動脈周囲炎……………蔵 治言…	727(9)
10. Sjögren 症候群	
……………鈴木 輝彦・半田 祐一…	819(10)
11. MCTD と Overlap 症候群	
……………安部 達…	899(11)
12. ベーチェット病……………橋本 喬史…	973(12)

<活用すべきリハビリテーション関連諸制度>

1. 相談機関……………高田 玲子…	61(1)
2. 居宅サービスの現状と問題点：	
リハビリテーション医の立場	
から……………大川 嗣雄…	152(2)
3. リハビリテーション関連施設	
……………河野 康德…	233(3)
4. 能力開発……………河合 諒二…	315(4)
5. 義肢・装具・車椅子などの給	
付体系について	
武智 秀夫・高田 敏也・河野 光信…	406(5)
6. 医療・所得保障と税の減免…磯部 博明…	487(6)

<脊 柱>

1. 脊柱の発生と解剖	
……………大井 淑雄・渋谷 光柱…	569(7)
2. 脊椎の運動と機能解剖	
……………渋谷 光柱・大井 淑雄…	649(8)
3. 脊柱の生体力学的考察	
……………大井 淑雄・渋谷 光柱…	732(9)
4. 椎間板の生化学と代謝	
……………渋谷 光柱・大井 淑雄…	825(10)
5. 脊柱，脊髓の循環動態	
……………大井 淑雄・渋谷 光柱…	905(11)
6. 加齢にともなう脊柱の変化	
……………渋谷 光柱・大井 淑雄…	981(12)

<動作訓練法について>

1. 動作訓練法と養護・訓練との	
関連……………高松 鶴吉…	320(4)
2. 動作訓練の理論……………高松 鶴吉…	411(5)
3. 動作訓練法の手法……………高松 鶴吉…	495(6)
4. 動作訓練法の実際……………高松 鶴吉…	579(7)
5. 動作訓練法の効果……………高松 鶴吉…	657(8)
6. 補 足……………高松 鶴吉…	742(9)

〔一 頁 講 座〕

<リハビリテーションにおけるコンピュータの応用>

1. リハビリテーション領域にお	
けるコンピュータの利用……………土屋 和夫…	77(1)
2. コンピュータの基本構成……………土屋 和夫…	161(2)
3. ミニコンとマイコンの相違点	
……………土屋 和夫…	247(3)
4. プログラミング……………土屋 和夫…	341(4)
5. マイコンのプログラム(BASIC)	
……………土屋 和夫…	417(5)
6. フェイリングと検索……………土屋 和夫…	503(6)
7. マイクロコンピュータ応用例	
(歩行分析)……………鈴木 祥生…	587(7)
8. マイクロコンピュータ応用例	
(環境制御装置)……………畠山 卓朗…	667(8)
9. マイクロコンピュータ応用例	
(リハ訓練機器のゲーム化)	
……………大西 昇…	751(9)
10. マイクロコンピュータ応用例	
(音声入力による環境制御装	
置)……………市川 潤…	835(10)
11. マイクロコンピュータ応用例	
(足圧分布パターン分析処理	
の一例)……………土屋 和夫…	915(11)

12. リハビリテーションにおける
コンピュータの応用(まとめ)……………土屋 和夫… 939(12)

〔紹介〕

- 地域リハビリテーション活動：荒
川区立心身障害者福祉センター
の現状……………菅原 幸子… 221(3)
- 電動ベッドの操作形態に関する考
察
奥 英久・相良 二郎・坊岡 正之
中村 春基…………… 475(6)
- 動作訓練のための EMG Biofeed-
back 装置の開発
佐渡山亜兵・谷井 克則・多屋 秀人
増田 正・宮埜 寿夫・永村 寧一
浜田 志朗…………… 889(11)
- 身体障害者福祉法改正の動向とそ
の背景……………今田 拓… 893(11)

〔印象記〕

- リハビリテーション交流セミナー
'80 の報告……………小池 文英…66(1)
- 国際義肢装具連盟 (ISPO) 世界会
議……………伊藤 利之… 158(2)
- 座談会／第8回物理医学およびリ
ハビリテーション国際学会の
印象……………大川 嗣雄・千野 直一
(司会) 上田 敏…………… 324(4)
- 第18回日本リハビリテーション医
学会総会……………佐々木智也… 584(7)

〔学会報告〕

- 第29回関東地方リハビリテーション
医学懇話会……………大井 淑雄…70(1)
- 第30回関東地方リハビリテーション
医学懇話会……………上田 敏… 336(4)
- 第31回関東地方リハビリテーション
医学懇話会……………岩倉 博光… 832(10)
- 第3回北陸リハビリテーション医
学集談会……………小林 宣泰… 243(3)
- 第4回北陸リハビリテーション医
学集談会……………奈良 勲… 662(8)

- 第15回九州リハビリテーション医

- 学懇話会……………新村 健… 331(4)
- 第16回九州リハビリテーション医
学懇話会……………木村 千似… 747(9)

〔追悼〕

- 敬友 間得之先生の逝去を悼む …佐々木智也… 249(3)

〔解説〕

- 専門医・認定医の認定基準細目に
ついて……………岩倉 博光… 639(8)
- 昭和56年度予算(身障害者福祉予算について…露口
長・664/身障害者雇用対策…原田 豊治・665/
心身障害児教育関係予算…今野 文信・668)(8)
- 市販環境制御装置に関する考察
奥 英久・中村 春基・相良 二郎
坊岡 正之…………… 721(9)

〔調査〕

- 身体障害者福祉法により支給され
た車椅子の追跡調査
武智 秀夫・山根 孝志・長島 弘明… 969(12)

〔資料〕

- WHO 国際障害分類 (ICIDH)
……………上田 敏… 499(6)

〔論説〕

- リハビリテーション実施の効果に
ついて……………今田 拓… 547(7)

〔ひと〕

- 第18回日本リハビリテーション医
学会総会会長になられた明石
謙先生の横顔……………武智 秀夫… 340(4)
- 国際障害者年日本推進協議会代表
になられた太宰博邦(だざい
・ひろくに)氏の横顔……………小池 文英… 416(5)
- 第18回日本リハビリテーション医
学会総会で特別講演の演者と
して招かれた Henry B. Betts
教授……………明石 謙… 661(8)
- 自治医科大学リハビリテーション
センター初代部長となられた
大井淑雄氏……………津山 直一… 746(9)

〔書 評〕

- 「失行、失認の評価と治療：成人
片麻痺を中心に」 福井 閑彦・
他 監訳 …………… 鎌倉 矩子… 202(3)
- 「世界のリハビリテーション：リ
ハビリテーションと障害者福
祉の国際比較」 二木 立・上
田 敏 著 …………… 大井 淑雄… 242(3)
- 「リハビリテーション」 砂原茂一 著
…………… 小池 文英… 302(4)
- 「TOTAL REHABILITATION」
George Nelson Wright 著 …… 小島 蓉子… 634(8)
- 「リハビリテーション医学概論」
岩倉博光 著 …………… 今村 哲夫… 866(11)
- 「日本版デンバー式発達スクリー
ニング検査：JDDST と JPDQ」
上田礼子 著 …………… 千野 直一… 878(11)
- 「目でみる脳卒中リハビリテーシ
ョン」 上田 敏 著 …………… 三島 博信… 888(11)
- 「脊髄まひ：家庭療護の手引き」
斎藤 篤 編訳 …………… 赤津 隆… 903(11)
- 「装具治療マニュアル：疾患別・
症状別適応」 加倉井周一・他
編
大川 嗣雄・前田 和彦・畠中 泰司… 972(12)

〔ニ ュ ー ス〕

10, 25, 60, 69(1), 97, 105, 140, 151(2), 199, 219,

226, 246, 251(3), 266, 289, 307, 313, 330, 338,
344(4), 355, 378, 391, 397, 410, 421(5), 434, 442,
449, 456, 480, 486, 502(6), 523, 535, 546, 583,
586, 590(7), 616, 628, 647, 663, 664(8), 687,
694, 701, 706, 711, 726, 745(9), 765, 789, 810,
818, 834, 838(10), 859, 872, 892, 897, 904(11),
929, 935, 968, 972(12)

〔意見と声〕

74(1), 415(5), 988(12)

〔文献抄録〕

79(1), 163(2), 250(3), 343(4), 419(5), 505(6),
589(7), 669(8), 753(9), 837(10), 917(11), 991(12)

〔その他〕

<投稿規定>

18(1), 157(2), 252(3), 323(4), 421(5), 506(6),
590(7), 671(8), 754(9), 838(10), 918(11), 994(12)

<症例報告募集>

660(8), 754(9), 781(10), 897(11), 959(12)

<お知らせ>

113, 160(2), 182, 226(3), 283, 297(4), 405,
414(5), 494(6), 655(8), 719, 731(9), 852, 897,
914(11)

<訂正とおわび>

262(4), 954(12)